

「勝鬨橋橋脚内見学ミニツアー」荒天等緊急時の対応について

「勝鬨橋橋脚内見学ミニツアー」開催にあたり、台風などの荒天等緊急時における対応は、次のとおりとする。

1 ツアー前日の勤務時間中に中止決定する場合

台風など荒天が予測出来る場合には、17時までに中止を決定しツアー参加者、「かちどき 橋の資料館」館長及び東京都建設防災ボランティア協会（以下ボランティア協会）の当日の該当班の各メンバーに速やかに連絡する。

2 前記以降、ツアー開始前に中止を決定する場合

ツアー当日朝6時までの天気予報で警報発令等を確認し、以下のフローにて午前又は全日のツアー中止を決定し、8時までにツアー参加者、「かちどき 橋の資料館」館長及びボランティア協会の当日の該当班の各メンバーに連絡する。

午後のツアーの実施を保留する場合、その後の天気予報により判断し、速やかに対応する。

ツアー中止の連絡が間に合わなかった参加者については、「かちどき 橋の資料館」に公益事業課職員が出向き対応する。

3 その他

(1) 中止決定を連絡した参加者への措置

後日、改めて参加日を調整する。

(2) ツアー開催を予定しているが、参加者から自宅付近が大雨などのため問合せがあった場合

後日改めて参加日を調整出来るので、無理をしないよう助言し、参加・不参加を確認する。

(対応者が、公益事業係担当以外の場合は、速やかに担当に連絡する。)

(3) テクニカルツアーの場合

開催日前日に公益事業課担当と参加者代表が協議の上、開催又は中止を決定し、「かちどき 橋の資料館」館長に連絡する。

<フロー図>

① ツアー当日朝6時までに警報発令等を確認の上、連絡調整担当係長から公益事業課長へツアー開催の有無について、連絡・相談

② ①と同様

③ ①・②の結果、中止する場合は、連絡調整担当係長から「かちどき 橋の資料館」館長及び公益事業係担当へ連絡

(※ツアー中止決定が前日の水曜日の場合は、「かちどき 橋の資料館」館長へはFAX及び電話で連絡)

また、ボランティア協会の当日の該当班の各メンバーへ連絡

④ ③を受け公益事業係担当から各ツアー参加者へ連絡

⑤ 連絡調整担当係長から、道路部管理課管理係長へ連絡（情報提供）